

2018年11月20日

SUBARU 「CROSSTREK HYBRID(クロストレック ハイブリッド)」を米国で発表

～SUBARU初のプラグインハイブリッド車～

- 2.0L 4気筒水平対向直噴エンジンと、2つのモーターを組み込んだリニアトロニック(CVT)、シンメトリカル AWD を組み合わせた「SUBARU StarDrive Technology^{*1}」を搭載
- 運転支援システム「EyeSight(アイサイト)」を標準装備
- 現地時間 11 月 30 日から一般公開される 2018 LOS ANGELES AUTO SHOW に出展

SUBARUは、現地時間2018年11月19日、米国において、当社初となるプラグインハイブリッドモデル「CROSSTREK HYBRID(クロストレック ハイブリッド)」を発表しました。

自動車と航空宇宙事業を柱とするSUBARUでは、『大地と空と自然』を事業フィールドと位置付け、そのフィールドが広がる地球の環境保護を企業活動における重要課題の一つとして掲げています。商品開発においては、「先進の技術で環境に貢献できる商品を開発、社会に提供」することで地球環境保護への貢献を目指しており、今回発表したクロストレック ハイブリッドはこの環境理念を商品として具現化したものです。

クロストレック ハイブリッドでは、ガソリンエンジン仕様のクロストレックが備える走破性の高さや使い勝手の良さはそのままに、時代に求められる環境性能を実現しました。高い動的質感と優れた環境性能を両立し、ガソリンエンジン車では体験できない新たな「安心と楽しさ」を提供します。

クロストレック ハイブリッドは、2018年内に米国で販売を開始する予定です。

*1: 水平対向エンジン、リニアトロニック、モーター、シンメトリカル AWD を組み合わせたSUBARUのプラグインハイブリッドシステムの名称



CROSSTREK HYBRID



充電口

【CROSSTREK HYBRID(クロストレック ハイブリッド)の主な特徴】

■ プラグインハイブリッド車ならではの安心と楽しさ

- ・ 燃焼効率を高めた新開発の専用 2.0L 4 気筒水平対向直噴エンジンと、2 つのモーターを組み込んだ新型リニアトロニック(CVT)、荷室下に配置した大容量のリチウムイオンバッテリーを組み合わせ、ガソリン車同様の低重心且つシメトリカルな構成を実現した「SUBARU StarDrive Technology」を搭載
- ・ 日常の短距離移動をまかなう 17 マイルの EV レンジ
- ・ 90MPGe の燃費性能、最大 480 マイルの航続距離
- ・ ハイブリッド走行時には、力強いモーターアシストで、滑らか且つレスポンスが良く力強い加速を提供
- ・ モーターのレスポンスを活かした、優れた悪路走破性を実現
- ・ 家庭用コンセントからも充電を可能とすることで、利便性を向上
- ・ 高電圧バッテリーには衝突時のエネルギーが直接及ばないように前後にサポートフレームを配置、更に堅固なケースで保護することで電気が外に漏れることがないように安全対策を施すと同時に、さまざまな衝突試験で安全性能を検証し、安全なプラグインハイブリッド車を実現
- ・ 1,000lb までのトローイングを可能とすることで、ガソリン車同様さまざまなアクティビティをサポート

■ 先進性と高機能感を際立たせたデザイン

- ・ エクステリアは要所に配した専用アイテムでボディの厚みとラギッドさを表現、色と素材で先進性や上質感を演出
- ・ クロストレック ハイブリッド専用外装色として、ラグーンブルー・パールを設定
- ・ インテリアは全体をブルー基調でコーディネートし、先進性と特別感のある室内空間を表現
- ・ ブルー色を基調に、スポーティさと精緻さを表現した、専用のコンビネーションメーターを採用

■ クルマとの生活をさらに快適にする装備・機能

- ・ プラグインハイブリッド車ならではの表示コンテンツや、専用機能追加により強化されたテレマティクスシステムにより、利便性や快適性を向上
- ・ スマートフォンから遠隔で充電設定の変更を可能とすることで、利便性を向上
- ・ クルマに乗り込む前にスマートフォンから予め空調を稼働させ、乗り込んだ瞬間から快適な空間を実現

■ クロストレックが磨き上げた商品性の継承

- ・ 優れた車体剛性を持つ SUBARU GLOBAL PLATFORM の採用により、質感の高い走りを実現
- ・ 回生ブレーキとメカニカルブレーキを組み合わせた電子制御ブレーキシステムを採用
- ・ バッテリー等、プラグインハイブリッド化に伴う追加部品による快適性及び使い勝手への影響を最小限に留め、アクティブライフをより充実させる多用途性を確保したパッケージングを実現

■ 安心して走れる総合安全性能

- ・ あらゆるシーンにおいて安全で楽しいドライブを提供するSUBARUの総合安全の考え方のもと、ガソリン車同様に高い安全性能を実現
- ・ プラグインハイブリッド化に伴う重量増等の影響を感じさせない高い危険回避性能
- ・ SUBARU GLOBAL PLATFORM の安全性の高い骨格を基本に、プラグインハイブリッド化に伴う重量増に対応した車体フレーム強化や、バッテリー保護を追加することで、ガソリン車で高い評価を得ている衝突安全性能を継承

【主要諸元表】

ボディサイズ 〈全長×全幅×全高〉	175.8 × 71.0 × 62.8 in.
ホイールベース	104.9 in.
最低地上高	8.7 in.
エンジン	
型式	FB20 型 2.0L 水平対向 4 気筒 DOHC 16バルブデュアル AVCS 直噴
排気量	1995 cc
ボア・ストローク	3.31 in. × 3.54 in.
出力	137 hp / 5600 rpm
トルク	134 lb-ft / 4400 rpm
燃料タンク容量	13.2 gal
燃料種類	87 AKI
トランスミッション	リニアトロニック(電気式無段変速機)
駆動/回生発電用モーター	
出力	118hp
トルク	149lb-ft
動力用電池	
種類	リチウムイオン電池
総電力量	8.8 kWh
容量	25.0 Ah
総電圧	351.5 V
駆動方式	シンメトリカル AWD
タイヤサイズ	225/55 R18
乗車定員	5 名